

令和2年 5月 6日

保護者の皆様

ボーイスカウト福島連盟須賀川第1団
団委員長 安藤 俊典

新型コロナウイルス感染への対応について（依頼）

新緑の候、保護者の皆様には、日頃よりボーイスカウト活動にご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、現在、新型コロナウイルス感染予防のため、スカウト活動の自粛期間中ではありますが、併せて学校の休校等により希望に満ちて入学・進級されたにもかかわらず通学が制限されているということで、スカウトはもとより保護者の皆様の心中察するに余りあるところであります。

当団におきましても、4月12日に予定しておりました入隊式を延期するという苦渋の決断をさせていただいたところでありますが、今後の活動について下記により対応させていただきますので、保護者の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 感染拡大防止期間の考え方（※国、県の状況により変更もあります。）

(1) 活動自粛期間

令和2年4月1日より9月30日の6ヶ月間とします。

（国の緊急事態宣言が発令した日より収束宣言が出されるまでの期間及びボーイスカウト日本連盟の指針を根拠とします）

(2) 収束後観察期間

令和2年10月1日より12月31日の3ヶ月

条件付きの活動を開始します。

(3) 活動期間

令和3年1月より

通常生活に戻り、ボーイスカウト活動を本格的に開始します。

2 感染拡大防止期間中の対応について

(1) 活動自粛期間中の対応について

- ・日本連盟新型コロナウイルス感染への対応についての第1～7報までの条件のもとに対応をします。

ア スカウトのモチベーションを保つための工夫をする

隊長及び副長がスカウトと電話やメール、Facebook等を活用し、生活の様子や活動のこと、進級のこと、学校や友達のことなどを話題にしてコミュニケーション関係を図るよう努める。

イ 進級についての取り組みをする

今後の隊活動で必要となるスカウトスキルについて、一人で外出しないで家庭内でできる訓練を提供する。（Facebook等を活用し、動画等でもやりとりをすると共に資料を提供する）

ウ 保護者との情報の共有と連絡体制の確立を図る。

新型コロナウイルス感染対策の団の方針、隊の取り組み等を保護者にお伝えし、協力を得る。

(2) 収束後観察期間中の対応について

- ・本格的な活動を開催するための準備期間として位置付けます。

自粛活動期間に出来なかったことを整理して、優先順序を決めて取り組みをします。

3 F a c e b o o k（フェイスブック）及びホームページの活用について

上記の通り、家庭でのスカウト活動継続のためにはＩＣＴの活用が大切となってまいります。須賀川第１団ではフェイスブック並びにホームページで情報を発信しておりますが、一義的にはフェイスブックを情報共有のアイテムとして活用していきたいと考えておりますので、ボーイスカウト須賀川第１団のフェイスブックへの登録申請をお願いいたします。

登録の方法につきましては、別紙「団の情報共有における Facebook の活用について」をご参照下さい。